

2021 年度研修・専門講座【AML/CFT 研修】 実施要領

2022 年 1 月 11 日
公益社団法人リース事業協会

1. 目的 この研修は、当協会の「ファイナンス・リース事業者におけるマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づき、リース会社における AML/CFT (Anti-money Laundering マネー・ローンダリング対策/Countering the Financing of Terrorism テロ資金供与対策) の取組を支援することを目的としています。
2. 対象 リース会社において AML/CFT の実務に携わる者を対象とします。
3. 研修方式 Web により講義課目の動画を視聴してください。
※受講者ごとに発行される「受講票」に Web 研修用ホームページ URL・ID・パスワードが記載されています。記載の URL にアクセスし下記視聴期間に講義動画を視聴してください。
※講義動画視聴終了後、講義課目ごとに修了証を発行します。
※テキストは視聴開始日の 1 週間前までに受講者宛てに事前に送付します。
4. 視聴期間 2022 年 3 月 14 日 (月) から 3 月 28 日 (月) まで
5. 受講費用 (*1) 受講者 1 名当たり 8,000 円 (正会員)、11,000 円 (賛助会員)、15,000 円 (非会員 (*2)) (消費税含) (*1) 受講費用は、視聴開始日における正会員・賛助会員となります。
(*2) 非会員は、申込方法を事前に事務局に確認してください。

6. 講義課目・内容・講師

講義課目・内容	講師
FATF 第 4 次対日審査結果の概要、犯収法に基づく疑わしい取引の届出事例等 ①FATF 第 4 次対日審査結果、政府の行動計画の概要 ②犯罪収益移転防止法に基づく疑わしい取引の届出事例 ③その他	経済産業省消費経済企画室 担当官
AML/CFT に関するガイドライン等 ①ガイドライン制定の趣旨 ②ガイドラインの解説 ③実質的支配者リストの活用	法制委員会委員長
AML/CFT の事例紹介 ①マネロンとテロリストファイナンス対策の社内体制 ②事例紹介	リース会社担当者

※各講義おおよそ 1 時間程度の講義を予定しています。

(講義に関する質問について)

講義内容に関する質問は、研修動画を視聴後、アンケートがありますので、そちらにご記入ください。事務局で取りまとめの上、講師に確認し回答いたします。

※以下の質問は、回答致しかねますのでご遠慮ください。

- a) 犯収法の解釈及び個別取引に係る質問 (例：特定顧客との間で紛争が生じている案件に係る質問等)
- b) その他本研修会の趣旨に合致しない質問等

以上